

# 漁海況情報

第625号 (令和6年7月12日)

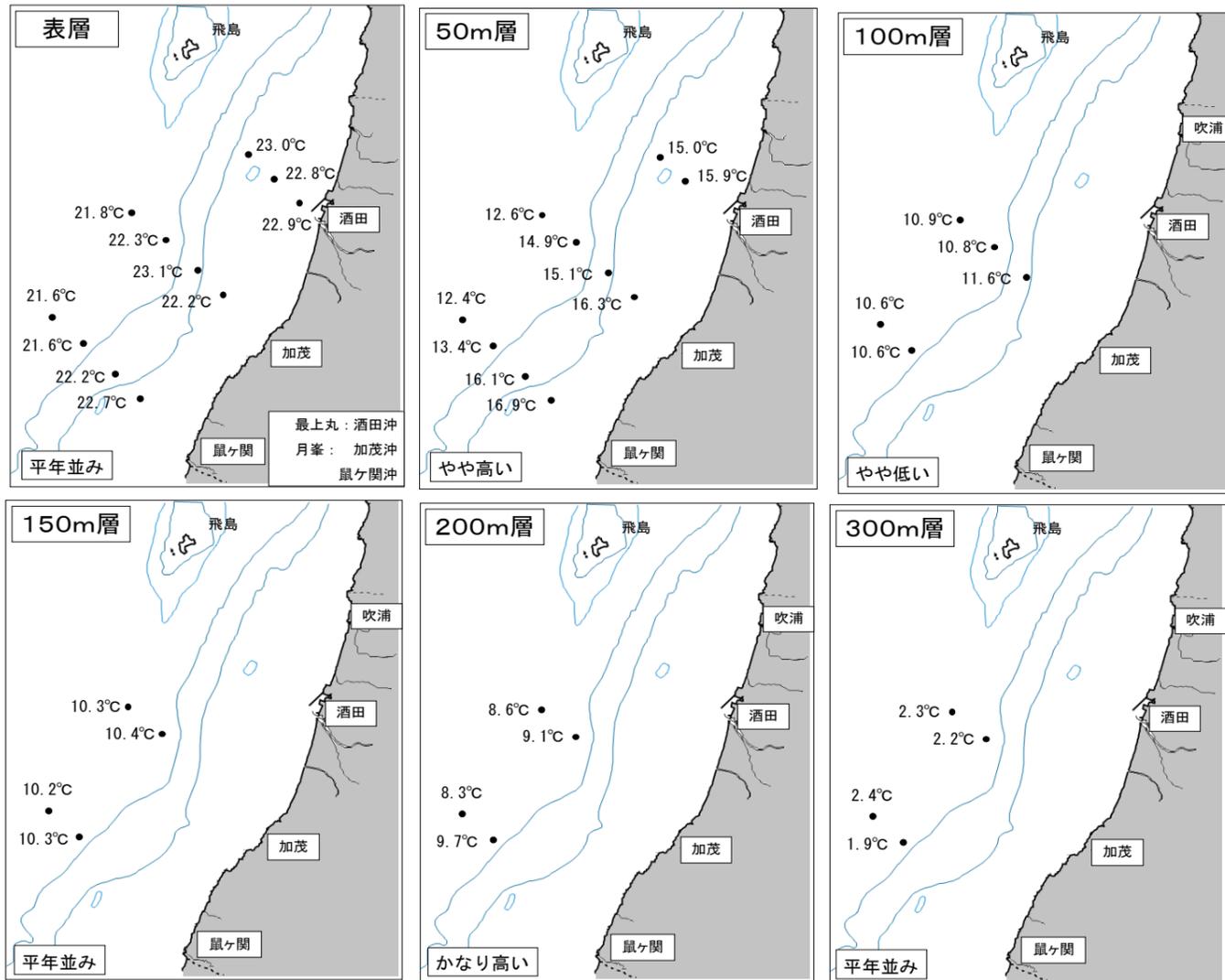
山形県水産研究所  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: //www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

- ・水産研究所「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、それぞれ6月30日と6月27日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層、150m層、300m層は「平年並み」、50m層は「やや高い」、100m層は「やや低い」、200m層は「かなり高い」でした。
- ・6月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産研究所)は「はなはだ高い」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)は「やや高い」でした。
- ・国立研究開発法人水産研究・教育機構は、7月5日に「2024年度第2回日本海海況予報」を発表しました。  
 ○表面水温は、「やや高め」で経過する。  
 ○50m深水温は、日本海西部および北部ともに「やや高め」で経過する。

沿岸25海里定点各層別の平均水温(7月上旬観測値) 単位:℃

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	22.3	14.9	10.9	10.3	8.9	2.2
前年差	-1.0	-1.6	-2.2	-0.6	+0.7	+0.3
平年差	+0.7	+0.7	-0.5	+0.3	+1.5	+0.2
評価	平年並み	やや高い	やや低い	平年並み	かなり高い	平年並み
(前月評価)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(やや高い)	(やや高い)	(平年並み)

評価の表現: “平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

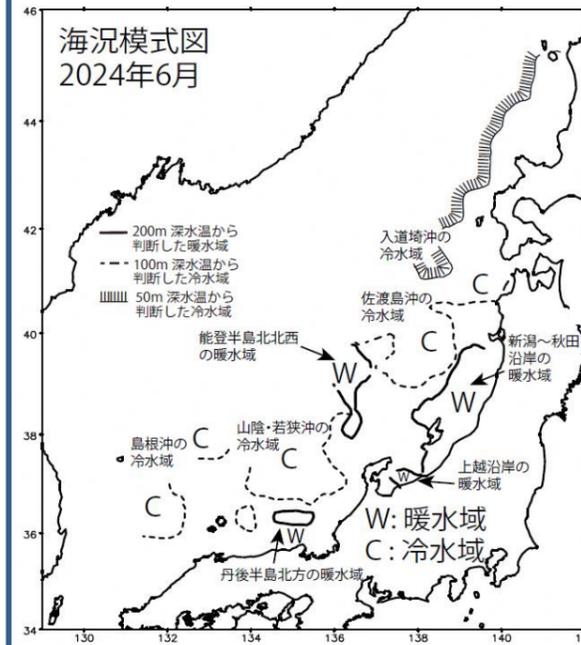


## 地先平均水温(6月)

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	21.5	+0.7	+1.8	はなはだ高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	19.2	-0.6	+0.9	やや高い

## 1. 2024年度第2回日本海海況予報 (国立研究開発法人水産研究・教育機構)

- 7月中旬～9月までの日本海海況予報は以下のとおりです。
- ・対馬暖流域の表面水温は、「やや高め」で経過する。
  - ・対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部ともに「やや高め」で経過する。

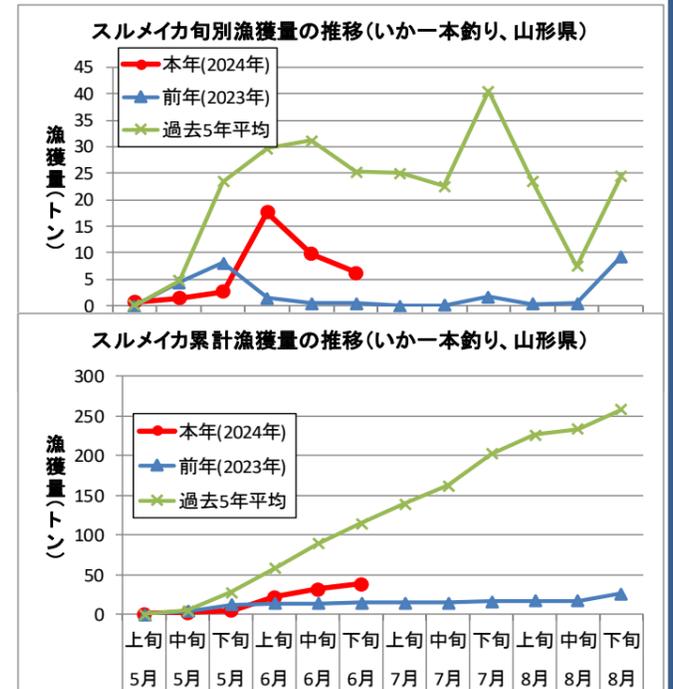
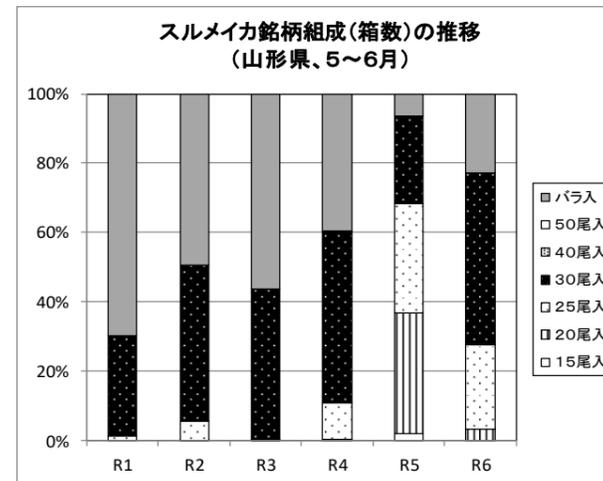


- ### 2024年7月中旬～9月の海況 (北部日本海周辺を抜粋)
- 能登半島北北西の暖水域は南北の二つに分離し、北部の一部は停滞するが、南部の一部は東に移動し、佐渡北西に分布する。
  - 上越沿岸の暖水域は弱体化し、消滅する。
  - 新潟～秋田沿岸の暖水域は沿岸部が弱体化し、佐渡北方に分布する。
  - 佐渡沖の冷水域の張り出しは、やや小さくはなはだ離岸で経過する。
  - 入道埼沖の冷水域の張り出しは、規模は平年並みでやや接岸で経過する。

※ “平年並み”は約2年に1回、“やや”は約3年に1回、“かなり”は約7年に1回、“はなはだ”は22年に1回の出現確率

## 2. 沿岸スルメイカ漁(いか一本釣り)の状況

- 5～6月の本県の漁獲状況は以下のとおりです。
- ・出漁のべ隻数: 190隻 (前年比178%、平年比81%)
  - ・漁獲量: 38.5トン (前年比262%、平年比34%)
  - ・魚体サイズ: 25～30尾入が主体となっています。



# 6月の漁況

- 延べ操業隻数は2,242隻で前年比108%、総漁獲量は383トンで前年比72%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は149トンで前年を下回りました。ニギスおよびフグ類は前年を上回り、タイ類、口細(マガレイ)、ムシガレイ、ヤナギムシガレイ、ハタハタ、ホッケ、ウマヅラハギ、スルメイカ、タコ類およびマダラは前年を下回りました。ヒラメ、アンコウおよび紅エビ(ホッコクアカエビ)は前年並みでした。マダラの幼魚である甘子の漁獲はありませんでした。
- 定置網漁業の漁獲量は59.8トンで前年並みでした。ウマヅラハギおよびフグ類は前年を上回り、ヒラメ、トビウオ、アジおよびサバは前年を下回りました。ブリ類は前年並みでした。
- 採貝藻漁業の漁獲量は28.6トンで前年を上回りました。サザエおよびモズクは前年を上回り、ナマコは前年を下回りました。アワビおよびイワガキは前年並みでした。
- その他の漁業では、さし網漁業のメバル類は前年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のヒラメ、ウマヅラハギ、サザエ、ごち網漁業のタイ類、はえなわ漁業のタイ類、一本釣り漁業のメバル類およびかご漁業の浅海性バイ類は前年を下回りました。さし網漁業のキスは前年並みでした。

\* 前年比は令和元年～令和5年までの平均値と比較した値です。  
 \* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量 単位:隻、kg

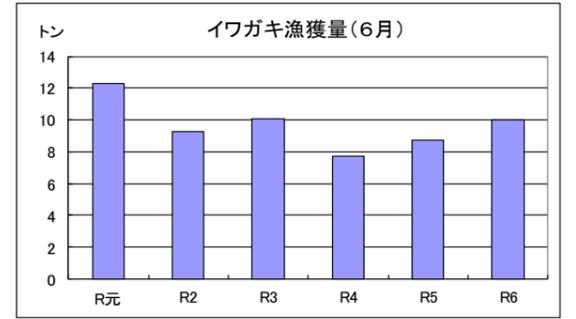
支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	175	270	382	124	288	215	171	617	2,242	140%	108%
総漁獲量	13,096	10,197	65,088	69,678	70,398	49,881	7,084	97,542	382,962	116%	72%
前年比	100%	99%	75%	110%	124%	124%	136%	180%	116%		
前年比	82%	78%	42%	109%	95%	126%	138%	60%	72%		

底びき網漁業 単位:隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	18	49	65	28	157	317	110%	96%
タイ類	153	1,623	645	277	2,956	5,655	30%	46%
ヒラメ	214	119	1,023	564	639	2,559	93%	90%
口細(マガレイ)	252	3	229	174	123	781	55%	18%
ムシガレイ	231	12	574	435	712	1,964	76%	44%
ヤナギムシガレイ	100	2	268	186	112	667	70%	42%
ハタハタ	12	1	19	8	80	119	239%	8%
ホッケ	106	1,167	732	270	1,273	3,548	9%	6%
アンコウ	364	152	1,563	654	1,406	4,139	116%	102%
ウマヅラ		473	35		6	514	117%	27%
スルメイカ	2,168	6,988	21,706	8,031	33,144	72,037	472%	61%
タコ類	281	50	71	74	918	1,393	46%	58%
紅エビ(ホッコクアカエビ)		563			7,707	8,270	69%	112%
ニギス	20	11,702	119	30	154	12,025	106%	221%
マフグ	1,312	879	1,520	1,033	8,924	13,667	199%	294%
マダラ	605	1,080	413	189	1,838	4,124	44%	47%
その他	864	3,306	2,056	1,773	9,943	17,942		
計	6,681	28,119	30,973	13,698	69,933	149,404	102%	59%
前年比	87%	41%	155%	204%	163%	102%		
前年比	69%	34%	79%	99%	64%	59%		

定置網漁業 単位:隻、kg

支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	7	21	19	47	100%	66%
ヒラメ	90	467	421	978	132%	62%
ウマヅラ	313	790	1,092	2,195	209%	124%
トビウオ	3	21	7	30	15%	4%
フグ類	820	5,042	4,232	10,094	132%	125%
ブリ類	2,908	8,544	14,873	26,324	60%	103%
アジ	2,071	6,003	3,572	11,646	281%	75%
サバ	143	492	213	849	43%	34%
その他	1,142	4,074	2,456	7,671		
計	7,489	25,433	26,865	59,787	95%	100%
前年比	64%	93%	113%	95%		
前年比	86%	102%	175%	100%		



採貝藻漁業 単位:隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	98	103	48	68	126	97	113	296	949	184%	152%
アワビ	14	11	6	16	25	14	8	24	118	110%	85%
サザエ	39	2,191	10	798	1,376	511	906	4,678	10,508	160%	192%
イワガキ	4,061		2,533	336	1,431	271	562	782	9,975	114%	104%
ナマコ	20								20	5%	3%
モズク				333	1,905	2,201	829	651	5,918	968%	210%
その他	175		16		1,634			204	2,028		
計	4,309	2,202	2,565	1,482	6,370	2,997	2,305	6,339	28,567	171%	146%
前年比	152%	85%	100%	282%	207%	370%	291%	181%	171%		
前年比	102%	167%	70%	215%	173%	209%	184%	197%	146%		

※採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

その他の漁業 単位:隻、kg

漁業種類	いか一本釣り漁業	さし網漁業	ごち網漁業	はえなわ漁業	一本釣り漁業	かご漁業				
延べ操業隻数	145	226	38	240	160	74				
総漁獲量(kg)		5,653	5,242	32,588	2,623					
前年比		90%	65%	113%	109%					
前年比		56%	49%	148%	88%					
対象魚種	スルメイカ	ヒラメ	キス	メバル類	ウマヅラハギ	サザエ	タイ類	タイ類	メバル類	浅海性バイ類
漁獲量(kg)	33,795	396	735	838	1,297	35	4,265	2,212	543	5,006
前年比	1476%	42%	171%	505%	77%	8%	57%	156%	105%	79%
前年比	39%	82%	109%	190%	24%	8%	47%	67%	83%	84%

## 最上丸の調査予定(7月中旬～8月上旬)

- ・ マガレイ等の稚魚調査を行います。
- ・ 鼠ヶ関沖のズワイガニ漁場において海底地形調査を行います。
- ・ 沖合礁において底びき網調査を行い、漁場情報を提供します。

みなさま、調査への御協力  
 よろしくお願ひします。

